

13.5tケーブルクレーン走行路の土台跡



湯田ダム管理支所庁舎の裏手にあった**13.5tケーブルクレーン**は、宮城県大崎市に建設された**鳴子ダム**から転用して湯田ダムのコンクリート打設に使用されました。クレーン本体は残ってありませんが、その活躍した走行土台の跡は今でも残っています。